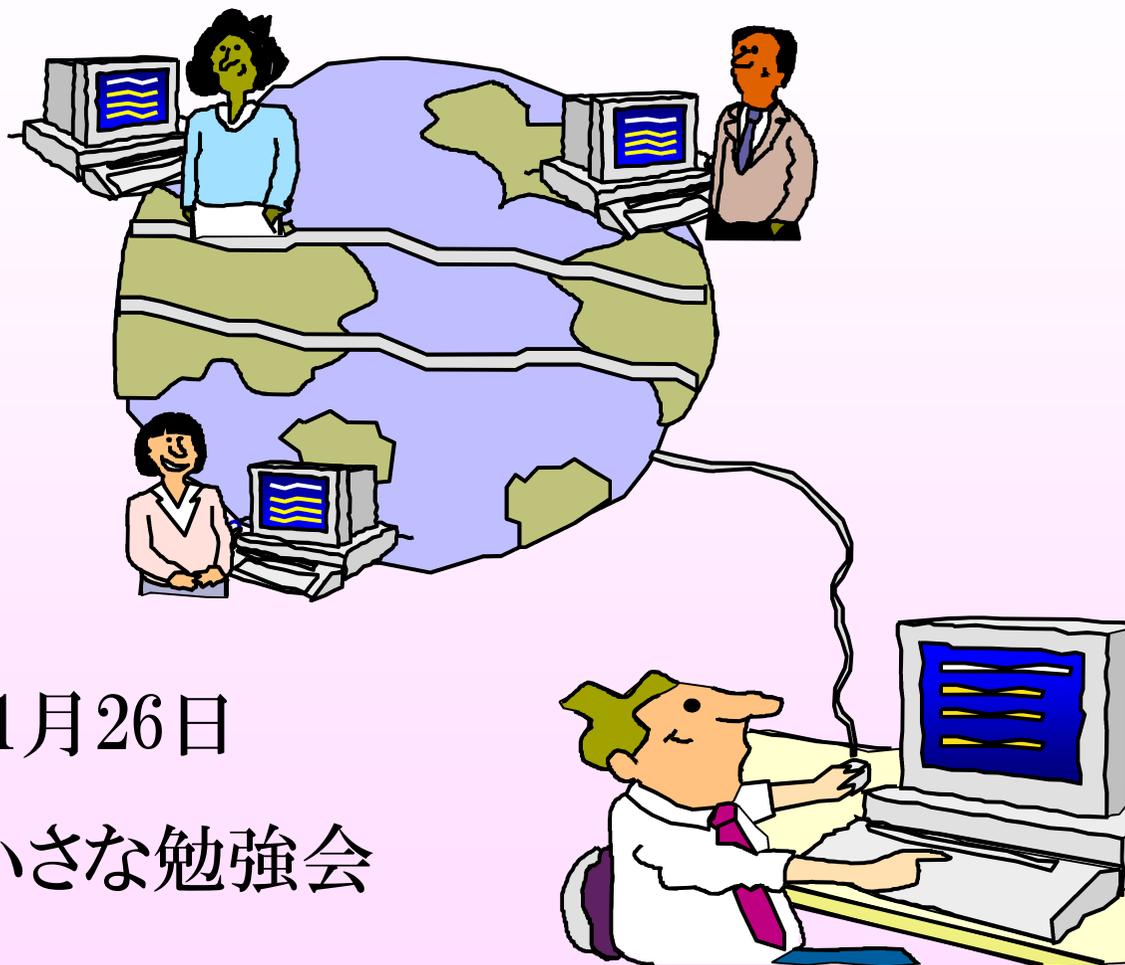


アベノミクスに期待する



2013年1月26日

第6回小さな勉強会

お題

**安倍晋三内閣は
この時代に、
少しは
地場型中小建設業の
ためになるのか**





緊急経済対策を発表

これまでと「次元の違う」政策パッケージ。

実質GDP2%の押し上げと約60万人の雇用を創出。

「復興・防災対策」「成長による富の創出」「暮らしの安心・地域活性化」
が重点3分野。



麻生太郎財務相



甘利明経済再生担当相



金魚論

momo

中小建設業は市場(環境・原理)に依存して存在している

ミームが産業を束ねている



3つの矢

- 大胆な金融政策
- 機動的な財政政策
- 民間投資を喚起する成長戦略



個別の政策は

- **2%のインフレ目標**
- **円高の是正**
- **政策金利のマイナス化**
- **無制限の量的緩和**
- **大規模な公共投資(国土強靱化)**
- **日本銀行の買いオペレーションによる建設国債の引き取り**
- **日本銀行法改正など**



公共事業への投資

波及効果のある公共事業

- 国民の不安の払拭
- 次の民需につながる公共事業

2013/1/20 NHK日曜討論
甘利明経済再生担当相談



成長戦略

成長戦略で掲げる重点4分野

健康		医療や介護など少子高齢化に合わせた戦略的な市場開拓
エネルギー		原発依存の低減などクリーンで経済的なエネルギー需給の実現
次世代インフラ		環境や省エネに対応し、災害に強い次世代インフラ技術の開発
農林水産業		付加価値の高い農林水産業の育成など世界を引きつける地域資源の開発



スローガンのようなもの

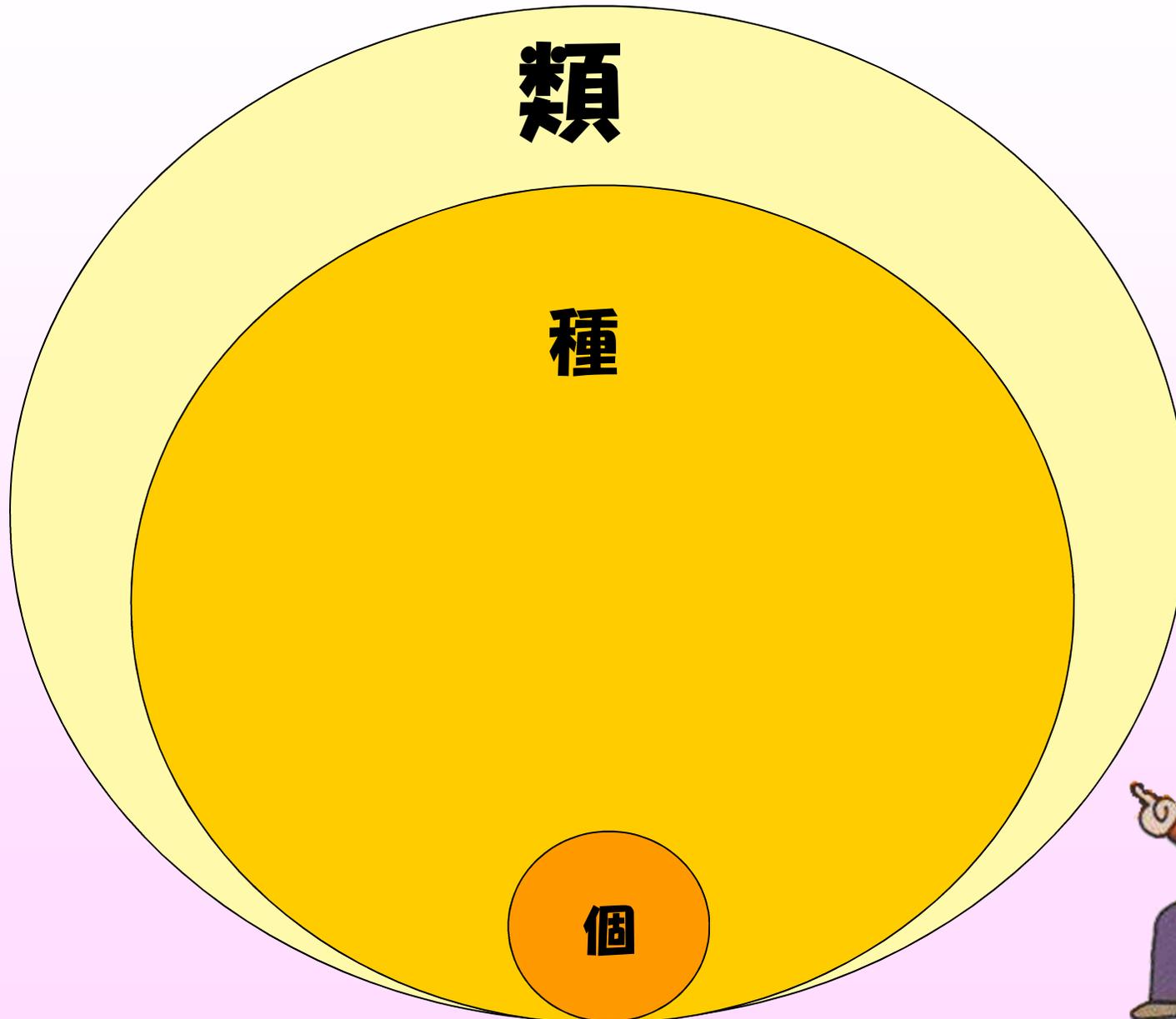
- **コンクリートからヒトへ（民主党）**
- **ヒトから企業へ（安倍内閣）**



「企業の収益を向上させて、
雇用や賃金の拡大につな
げたい」(安倍首相)



ヒトから企業・業界(種)へ



公共事業の財源

- **財源をどうするのか**
- **国債ばかりにたよれない**

対策の効果が息切れして景気が失速すれば、国の借金ばかりが残るという事態にも陥りかねない。



政府紙幣の発行

- 日本がバブル崩壊後から10年以上も名目GDPの成長不全やデフレーションに陥っていることを指摘し、その状態から経済を好転させるために財政赤字を紙幣増刷によってファイナンスするように提言。
- 新しく刷られたお金を人々が持てばそれらの人々のいくらかが財やサービスの消費にお金をまわそうとするだろうし、銀行など金融機関が貸し出しを増やし景気を刺激する。
- これは政府が発行する紙幣、すなわち政府紙幣のことである。これは無利子国債を中央銀行が買い取ることと実質等しい。

ジョセフ・E・スティグリッツ



ポール・クルーグマン

- クルーグマンは日本が長期不況から抜け出すための解答自体は極めて簡単であり、お金を大量に刷ること (Print lots of money) で需要を喚起し、インフレ期待を作成することが経済を拡大する唯一の方法であると述べている。
- この考えは、2013年の安倍政権のアベノミックス政策にも反映された。 from ウィキペディア



通貨と貨幣



- 日本でも政府は中央銀行(日銀)とは別に貨幣を発行している。
- 「通貨の単位及び貨幣の発行等に関する法律」(以下、通貨法)によると、日本の通貨は日銀券と政府貨幣の2種類で構成される。
- 政府貨幣は日銀券の補助通貨であり、政府に製造及び発行権限がある。

貨幣

- 一般会計の決算書によると、政府貨幣は2011年度に1834億円が発行
- 通常使用する政府貨幣は、通貨法で500円、100円、50円、10円、5円、1円の計6種類とされているが、1万円、5千円、千円の3種類の記念貨幣も立法措置を要さず、閣議決定で発行することが可能である。



500円×2千億枚



$$500円 \times 2000000000000枚 = 100兆円$$



100兆円貨幣の発行(1)

- 国債残高の積み上がりを懸念し、財政拡張に二の足を踏んでいるのであれば、政府貨幣を、たとえば100兆円ほど発行することも選択肢として考えられる。
- 政府貨幣は国債ではなく、あくまで通貨であるため、政府貨幣を大量に発行しても国債残高が増えることはない。
- また政府貨幣の発行においては、国債発行の場合と異なり、政府は償還や利払いの義務を負うことはなく、発行後の財政負担を回避するメリットもある。



100兆円貨幣の発行(2)

- 500円硬貨を2千億枚放出することで社会に混乱を引き起こすことが懸念されるのであれば、政府は大量発行した政府貨幣を日銀に直接預ければよい。
- 数千億枚の500円硬貨は日銀の金庫に仕舞いこまれ、代わりに日銀券が市中に放出される。
- 政府が新規国債を発行し、日銀に直接引き受けさせることで日銀券を引き出す「日銀による国債の直接引き受け」と本質的には同じである。違いは、日銀が引き受ける対象が国債ではなく政府貨幣であるという点だけだ。



ただインフレ懸念が強まる

- インフレ懸念が強まり、日銀の独立性が脅かされることになる。
- 安倍首相はデフレ期待を変えることが重要と公言。
- 安倍首相は日銀の独立性について政策手段において担保されるものであり、中長期の物価上昇率目標を2%とすることは政府だけでなく日銀も共有すべきとの考えを示している。
- が、はたして…



前例がない！

前例がない！



再び、クルーグマン

- 日本銀行が多額の日本国債を引き受けることに関連するインフレーションについては「人々の消費がその経済の生産能力（供給力）を超える状態のときに限り、紙幣増刷由来のインフレが発生する」と述べる。
- というのも流動性の罠に陥っている状況では、IS-LM分析でLM曲線がフラットになっているためにマネタリーベースの増加が金利上昇を喚起しないからである。



ももちどっとこむ

ご清聴ありがとうございました。

情報システムコンサルタント

桃知 利男



E-mail pinkhip@dc4.so-net.ne.jp

URL <http://www.momoti.com/>

ご面倒でも私宛の連絡はメールでお願いいたします。